## (別紙2)

南魚沼市新健診施設等建設事業什器(食堂エリア)購入事業者選定基準

## 1. 審查方法

- (1)審査方法は、提出書類に基づく書類審査とプレゼンテーション審査による総合評価とし、評価点数により順位を決定する。
- (2) プレゼンテーション審査は5名程度で構成する南魚沼市新健診施設等建設事業什器 購入に係るプロポーザル審査委員会において評価採点するものとし、各審査委員が採 点した合計点数を、その事業者の評価点数とする。
- (3) プレゼンテーション審査では、提案書に基づく事業者のプレゼンテーション及び質疑応答を実施する。
- (4)提案者が1事業者のみの場合においても、一連の審査を行うこととし、評価点数が各評価項目の評点合計の100分の60を超えていることを条件として、その事業者を候補者とする。

## 2. 評価項目及び内容

(1)技術評価(書類審査・プレゼンテーション審査)

評価項目	評価のポイント	評点
コーディネート	・仕様等をふまえたコーディネートとなっているか	30 点
レイアウト	・導線等に配慮して使いやすい配置となっているか	20 点
耐久性・品質	・耐久性など品質は問題ないか	10 点
納品実績	・実績は十分であるか	10 点
追加提案	・仕様にはないが有効と思われる提案があるか	10 点
		80 点

## (2) 価格評価

ア 価格評価点の算定式は、次のとおりとする。

【算定式】価格評価点=配点(20点)×(最低提案価格/提案価格)

- (注1) 計算結果は小数点以下を切り捨てる。
- (注2) 価格評価点は20点を限度とする。
- イ 参考見積額が見積限度額を超えた場合は失格とする。
  - (注3) 見積限度額は「南魚沼市新健診施設等建設事業什器(食堂エリア) 購入に係る公募型プロポーザル実施要領」4. 見積限度額において定めた額とする。